

第17号 社協ワーカー便り

地域の皆様や関係機関の方々に向けて様々な情報を発信！

特集！まるごと福祉相談員

まるごと福祉相談員の役割の中に、

アウトリーチ（訪問支援）

があります。まずは、まるごと福祉相談員としての【顔】（存在）を知ってもらうために、地域にある居場所やサロン活動などに参加させてもらっています。地域の方々と顔の見える関係づくりができることで、「これって誰に言えば良いの？」「相談ってほどでもないけど・・・」などを気軽に相談できる身近な【顔】（存在）になる事が目標です！！



アウトリーチの様子

相談支援機関の専門家との関係づくり



「どんな福祉の困りごとにも対応します！」まるごと福祉相談員は、

多くの相談支援機関の専門家

とつながりを持っています。協力してスムーズな相談支援を行うためにも活動以外も会議等を通して専門家同士の「顔の見える関係づくり」を行っています。

まるごと福祉相談員からの一言



相談支援を行う中で住民からの困りごとは、多岐にわたっていることを感じます。福祉以外の相談から関わっても、福祉の困りごとにつながります。「近所で気になる人がおるんやけど・・・。」という方は、気軽にご連絡ください。（I.S）



地域の方とお会いする機会が増え、地域力の高さとみなさんの地域を想う気持ちにふれ、訪問する度に元気とやる気をもらっています。これからも「話しやすく分かりやすい身近な相談者」になれるようがんばります！！（N.A）

